

第3章 進捗管理と管理指標



1 進捗管理

具体的方策に掲げた取組のうち主なものについて、取組個票を作成し進捗を管理する。

取組個票を作成する、主な取組の一覧を以下の表に示す。

取組の内容、スケジュール等については、事業・取組の進捗状況や上位計画、関連する計画の策定(改定)、社会経済情勢の変化等に柔軟に対応し見直していくため、本編とは分けて作成する。

基本施策	No	取組名	部局名・担当課名 / 団体名	
(1) 花と緑のある 安らぎの場の拡大	1	緑化資材の提供	静岡県グリーンバンク	
	2	花の都づくり	経済産業部	農芸振興課
	3	花育活動	静岡県グリーンバンク	
	4	里山学習施設の保全	くらし・環境部	環境ふれあい課
	5	森林環境教育プログラムの提供	くらし・環境部	環境政策課
	6	しずおか棚田・里地くらぶ	経済産業部	農地保全課
	7	ふじのくに色彩・デザイン指針	交通基盤部	景観まちづくり課
	8	豊かな暮らし空間創生	くらし・環境部	住まいづくり課
(2) 芝と親しみ、 スポーツを楽しむ機会の増大	9	芝生地の普及支援、管理支援	静岡県グリーンバンク	
	10	芝生アドバイザーの育成・活用	静岡県グリーンバンク、芝草研究所	
	11	用途に応じた芝生の開発	芝草研究所	
	12	工場緑化セミナー	経済産業部	企業立地推進課
	13	県営都市公園の指定管理による 芝生の良好な維持	交通基盤部	公園緑地課
(3) 花と緑による おもてなし空間の創造	14	花と緑のおもてなし空間整備支援	静岡県グリーンバンク	
	15	公共施設の緑化	各部	県営施設所管課
	16	県立森林公園アカマツ林再生	くらし・環境部	環境ふれあい課
	17	多様な森林景観づくり	経済産業部	森林整備課
(4) 花と緑があるまちの 魅力の向上と発信	18	さくら愛護思想普及の推進	静岡県さくらの会	
	19	さくらの保護育成	静岡県さくらの会	
	20	ふじのくに花の都しずおか・ 花緑コンクール	経済産業部	農芸振興課
(5) 社会総がかりの 緑化活動への参加促進	21	しずおかアダプト・ロード・プログラム	交通基盤部	道路保全課
	22	リバーフレンドシップ制度	交通基盤部	河川企画課
	23	ふじのくに美農里プロジェクト	経済産業部	農地整備課
	24	一社一村しずおか運動	経済産業部	農地保全課
	25	森づくり県民大作戦	くらし・環境部	環境ふれあい課
	26	しずおか未来の森サポーター	くらし・環境部	環境ふれあい課
	27	ふじのくに森の防潮堤づくり	経済産業部	森林保全課
(6) 緑化活動の核となる人材の育成	28	緑化コーディネーターの育成・活用	静岡県グリーンバンク	

2 管理指標

緑化施策の進捗管理を行うために、次のとおり管理指標を設定する。

① 花と緑を慈しむ文化の創造

目標	現状値 (2016/H28)	短期目標値 (2021)	担当
自然ふれあい施設における自然体験プログラム実施回数	(2016年度) 159回	毎年度160回	環境ふれあい課
豊かな暮らし空間創生住宅地の区画数	(2016年度まで) 累計121区画	累計400区画	住まいづくり課
芝生が適切に維持管理された園庭・校庭数	(2016年度まで) 累計4箇所	累計25箇所	環境ふれあい課
複数の園庭・校庭に芝生を導入している市町数	(2016年度) 16市町	(2027年度) 35市町	環境ふれあい課
グリーンバンクで支援している緑化活動団体数	(2016年度) 195団体	200団体	環境ふれあい課
緑化コーディネーター、芝生アドバイザー派遣箇所数	(2016年度) 41箇所	65箇所	環境ふれあい課
緑化優良工場としての受賞件数	(2016年度まで) 累計71件	(2027年度) 累計80件	企業立地推進課

② 花と緑による地域の魅力向上

目標	現状値 (2016/H28)	短期目標値 (2021)	担当
おもてなし空間整備箇所数	—	7箇所	環境ふれあい課
静岡県さくらの会ホームページアクセス数	(2016年度) 443,941回	毎年度 450,000回	環境ふれあい課
全国花のまちづくりコンクール受賞件数	(2016年度まで) 累計79件	累計195件	環境ふれあい課
県主催花緑コンクールの応募件数	(2016年度) 120件	120件	農芸振興課
市町主催花緑コンクールの応募件数	(2016年度) 661件	700件	環境ふれあい課

③ 社会総がかりの緑化活動

目標	現状値 (2016/H28)	短期目標値 (2021)	担当
森づくり県民大作戦参加者数	(2016年度) 28,343人	毎年度 28,000人	環境ふれあい課
ふじのくに美しく品格のある呂づくり参画人数	(2016年度) 63,955人	80,000人	農地局
しずおか未来の森サポーター企業数	(2016年度) 119社	136社	環境ふれあい課
緑化コーディネーター養成講座開催回数	—	毎年度3回	環境ふれあい課

策定の経緯

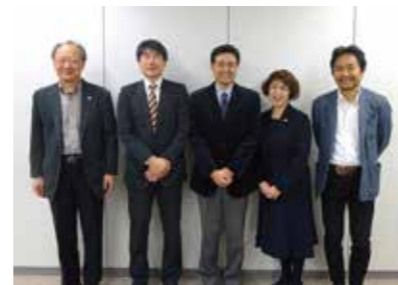
計画策定の流れ

	月日	会議等	内容
平成29年	8月25日	第1回緑化推進会議	計画策定方針の検討
	8月29日	第1回有識者会議	計画策定方針の検討
	9月11日 9月19日 9月25日	県市町意見交換会(西部) 県市町意見交換会(東部) 県市町意見交換会(中部)	意見交換
	10月12日	施策調整ワーキング	計画素案の検討
	11月21日	第2回緑化推進会議	計画案の検討
	11月28日	第2回有識者会議	計画案の検討
	平成30年	1月29日～2月16日	県民意見募集(パブリックコメント)
2月23日		第3回緑化推進会議	パブリックコメントへの対応、計画の策定

静岡県緑化推進計画策定有識者会議及び静岡県緑化推進会議名簿

静岡県緑化推進計画策定有識者会議 名簿 (座長除き五十音順)

氏名	所属	備考
水谷 洋一	静岡大学地域創造学環教授	座長
飯塚 克身	公益社団法人日本植物園協会専務理事	委員
西森 陸雄	工学院大学建築学部教授	委員
矢澤 秀成	やざわ花育種株式会社代表取締役	委員
渡邊 靖乃	静岡県教育委員	委員



静岡県緑化推進会議及び同施策調整ワーキンググループ 名簿

団体名	部局名	緑化推進会議 職名	施策調整ワーキンググループ 課名
静岡県	経営管理部	総務課長	管財課
	くらし・環境部	理事(自然共生担当)(議長) 環境ふれあい課長(副議長) 政策監	住まいづくり課、建築安全推進課、 公営住宅課、環境政策課、 環境ふれあい課、自然保護課
	文化・観光部	政策監	文化政策課、空港運営課
	健康福祉部	政策監	政策監付
	経済産業部	政策監 農芸振興課長	企業立地推進課、農芸振興課、 森林整備課、森林保全課
	交通基盤部	政策監 公園緑地課長	道路整備課、道路保全課、河川企画課、 港湾整備課、漁港整備課、 景観まちづくり課、街路整備課、 公園緑地課、農地整備課、農地保全課
	企業局	経営課長	水道企画課
	教育委員会	教育政策課長	高校教育課、特別支援教育課
公益財団法人静岡県グリーンバンク			
公益社団法人静岡県造園緑化協会			
静岡県花の会連合会			
静岡県さくらの会			

用語解説 (五十音順)

▶ 一社一村しずおか運動

企業や団体と農山村が対等なパートナーシップを組むことにより、双方の得意分野や特色ある地域資源(ヒト、モノ、専門知識、技術、ネットワーク)を活用し、継続的に企業と農山村の双方がメリットを享受すると共に、協働活動を行うことで、都市と農山村の交流が生まれ、地域の活性化を促進することを目的とした運動

▶ 工場緑化ガイドライン

一定規模以上の工場を対象に緑地面積率等を定める県条例の施行を契機に、工場緑化の更なる推進のため、県内企業の先進的な取組事例など、質の高い工場緑化に向けたガイドライン

▶ しずおかアダプト・ロードプログラム

道路の清掃美化のボランティア活動に意欲を持つ地域住民や企業、学校等の活動団体と、道路管理者である県、ゴミの回収などを支援する市町がパートナーシップに基づき同意書を交わし、協働できれいな道・きれいな街を目指す仕組み

▶ しずおか棚田・里地くらぶ

県内の棚田や里地の保全活動を支援するために結成されたボランティア組織

▶ しずおか未来の森サポーター

CSR(社会貢献)活動として、森づくり活動を希望する企業を積極的に支援するための制度

▶ 森林環境教育

森林内での様々な体験活動等を通じて、森林と人々の生活や環境との関係についての理解と関心を深めること

▶ 内陸フロンティア推進区域

防災・減災と地域成長を両立させた魅力ある地域づくりを実現する「内陸のフロンティア」を拓く取組の県内全域への拡大に向けて、事業エリアが明確で計画の熟度が高く、推進体制が整っているとして、市町の申請に基づき、県が指定する区域

▶ ふじのくに美しく品格のある邑

農地や農業用施設をはじめ、美しい農村景観や地域固有の文化・伝統などの地域の「宝(資源)」を大切に思い、守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯な活動を行う理想の地域

地域での協働を促進する「ふじのくに美農里プロジェクト」、県民との協働を促進する「しずおか棚田・里地クラブ」、企業との協働を促進する「一社一村しずおか運動」などで推進

▶ ふじのくに色彩・デザイン指針

公共施設の整備に際して、景観に配慮した設計、工事、維持管理等を行うために必要な視点や考え方等の景観配慮の方針を示した指針

▶ ふじのくに「花の都しずおか」

多種多様な花の品目や多彩な人材など、本県の豊富な花に関する資源を活用し、花き生産の振興や花の文化の継承・創造を図り、暮らしの様々な場面で花と緑があふれる都づくりを進める取組

▶ ふじのくに美農里プロジェクト

農家だけでなく非農家を含めた地域の多様な主体の参画により、地域ぐるみで農地や農業用施設等の資源を保全管理するとともに、農山村環境の質的向上を図る地域共同の取組を支援する制度

▶ ふじのくに森の防潮堤づくり

平時には県民に親しまれる憩いの場となり、有事には津波に対する多重防御の一翼を担う、しなやかで粘り強い海岸防災林等の整備

緑化については、地域住民や企業などの県民参加により植栽等を実施

▶ 森づくり県民大作戦

森林ボランティア・企業・行政などの協働による森づくり活動を県内各地で行うもの

▶ 豊かな暮らし空間創生

多様なライフスタイルやライフステージへの対応として、生活と自然が調和するゆとりある住まいづくり・まちづくりの推進、地域コミュニティの形成や景観に配慮した豊かな住環境を整備することにより、快適な暮らし空間の実現を目指す取組

▶ リバーフレンドシップ

県が管理する河川で河川愛護活動を行なっている団体に対して、県と市町と団体の3者協定に基づき、県が草刈機など物品の貸出し等の支援を行い、市町がゴミの回収などを支援する制度